

鹿島中だより



# やってみよう!



(文責：校長)

## 「トライ」アンド「エラー」への挑戦！ 第2章

### 1学期が終わりました！ あなたの「我武者羅」はどこにありましたか？

「我武者羅」「やってみよう」を掲げてスタートした令和8年度。あっという間に1学期が終わりました。生徒会が掲げたスローガン「我武者羅」、そして私がお願いした「やってみよう」、これら二つのことを生徒の皆さんは日々の生活の中でどのくらい意識をして、そして具現化できたでしょうか。

「我武者羅」「やってみよう」の内容も、「我武者羅」「やってみよう」の度合いも人それぞれ。ただ、自分が意識をして取り組んでいることが大切だと思っています。1学期最終となる今号では、鹿中生の「我武者羅」「やってみよう」が感じられた活動の様子を振り返ってみようと思います。

#### 学校生活の姿から…



入学式を終え、新入生を迎えました。そこから生徒会執行部を中心に、生徒の主体的な活動が多く見られました。今年度のスローガン「我武者羅」も今年の3年生のカラーだと思っています。誰かにやらされるものではなく、「こうしたい」「こうありたい」「こうなりたい」を意識しつつ、多くの「やってみよう」を積み重ねてほしいと思っています。

すでに夏休み明けの体育祭に向けた動きも始まっており、今年はどんな体育祭に出会えるか今から楽しみです。2学期は長く、学校行事の多い学期となりますが、引き続き頑張りたいと思っています。

## 部活動の姿から…

安来市と合同開催初年度となったブロック大会。対戦相手に安来市のチームがいたり、会場が安来市の競技もあり、それだけでもこれまでとは違った感じがしました。それぞれの会場で、それこそ「我武者羅」に頑張る鹿中生の姿がありました。

ブロック大会が終わり、3年間努力を重ねた3年生も一旦部活動の終わりを迎えた人もいます。部活動の評価は、ブロック大会の結果、つまり県総体出場を得られたかどうかではないと思っています。

部活動の終わりを迎えるところまでにどんな内容の試合を重ねることができたか、また大会に至るまでに、チームとしてどんな練習を重ね、どんなチームになることができたか。私はそこが部活動の評価ポイントだと思っています。様々な視点から自分が頑張ってきた部活動を振り返ってほしいと生徒たちには伝えたところです。



## 地域との関わりの中で…

今年も鹿島中学校は、地域の方をはじめとする大人の方に授業に関わっていただいたり、地域に飛び出して様々なチャレンジをしたりすることを大切にしています。1学期だけでも、すべてを紙面で紹介できないほど地域や地域の方に出会っています。その場面場面で多くの学びと愛情をいただいていることに感謝しています。



夏休み中のボランティアでも地域に出かけていきますし、2学期も地域と関わる場面はたくさんあります。引き続き頑張っていきましょう。

HPではカラーで学校だよりをご覧ください。日々の活動の様子も載せていますので、是非ご覧ください。

鹿島中学校ホームページへはコチラの2次元コードから！



鹿島中だより



# やってみよう!



(文責：校長)

## 「トライ」アンド「エラー」への挑戦！ 第2章

### 1学期が終わりました！ あなたの「我武者羅」はどこにありましたか？

「我武者羅」「やってみよう」を掲げてスタートした令和8年度。あっという間に1学期が終わりました。生徒会が掲げたスローガン「我武者羅」、そして私がお願いした「やってみよう」、これら二つのことを生徒の皆さんは日々の生活の中でどのくらい意識をして、そして具現化できたでしょうか。

「我武者羅」「やってみよう」の内容も、「我武者羅」「やってみよう」の度合いも人それぞれ。ただ、自分が意識をして取り組んでいることが大切だと思っています。1学期最終となる今号では、鹿中生の「我武者羅」「やってみよう」が感じられた活動の様子を振り返ってみようと思います。

#### 学校生活の姿から…



入学式を終え、新入生を迎えました。そこから生徒会執行部を中心に、生徒の主体的な活動が多く見られました。今年度のスローガン「我武者羅」も今年の3年生のカラーだと思っています。誰かにやらされるものではなく、「こうしたい」「こうありたい」「こうなりたい」を意識しつつ、多くの「やってみよう」を積み重ねてほしいと思っています。

すでに夏休み明けの体育祭に向けた動きも始まっており、今年はどんな体育祭に出会えるか今から楽しみです。2学期は長く、学校行事の多い学期となりますが、引き続き頑張りたいと思っています。

## 部活動の姿から…

安来市と合同開催初年度となったブロック大会。対戦相手に安来市のチームがいたり、会場が安来市の競技もあり、それだけでもこれまでとは違った感じがしました。それぞれの会場で、それこそ「我武者羅」に頑張る鹿中生の姿がありました。

ブロック大会が終わり、3年間努力を重ねた3年生も一旦部活動の終わりを迎えた人もいます。部活動の評価は、ブロック大会の結果、つまり県総体出場を得られたかどうかではないと思っています。

部活動の終わりを迎えるところまでにどんな内容の試合を重ねることができたか、また大会に至るまでに、チームとしてどんな練習を重ね、どんなチームになることができたか。私はそこが部活動の評価ポイントだと思っています。様々な視点から自分が頑張ってきた部活動を振り返ってほしいと生徒たちには伝えたところです。



## 地域との関わりの中で…

今年も鹿島中学校は、地域の方をはじめとする大人の方に授業に関わっていただいたり、地域に飛び出して様々なチャレンジをしたりすることを大切にしています。1学期だけでも、すべてを紙面で紹介できないほど地域や地域の方に出会っています。その場面場面で多くの学びと愛情をいただいていることに感謝しています。



夏休み中のボランティアでも地域に出かけていきますし、2学期も地域と関わる場面はたくさんあります。引き続き頑張っていきましょう。

HPではカラーで学校だよりをご覧ください。日々の活動の様子も載せていますので、是非ご覧ください。

鹿島中学校ホームページへはコチラの2次元コードから！



鹿島中だより



# やってみよう!



(文責：校長)

## 「トライ」アンド「エラー」への挑戦! 第2章

### 1学期が終わりました! あなたの「我武者羅」はどこにありましたか?

「我武者羅」「やってみよう」を掲げてスタートした令和8年度。あっという間に1学期が終わりました。生徒会が掲げたスローガン「我武者羅」、そして私がお願いした「やってみよう」、これら二つのことを生徒の皆さんは日々の生活の中でどのくらい意識をして、そして具現化できたでしょうか。

「我武者羅」「やってみよう」の内容も、「我武者羅」「やってみよう」の度合いも人それぞれ。ただ、自分が意識をして取り組んでいることが大切だと思っています。1学期最終となる今号では、鹿中生の「我武者羅」「やってみよう」が感じられた活動の様子を振り返ってみようと思います。

#### 学校生活の姿から...



入学式を終え、新入生を迎えました。そこから生徒会執行部を中心に、生徒の主体的な活動が多く見られました。今年度のスローガン「我武者羅」も今年の3年生のカラーだと思っています。誰かにやらされるものではなく、「こうしたい」「こうありたい」「こうなりたい」を意識しつつ、多くの「やってみよう」を積み重ねてほしいと思っています。

すでに夏休み明けの体育祭に向けた動きも始まっており、今年はどんな体育祭に出会えるか今から楽しみです。2学期は長く、学校行事の多い学期となりますが、引き続き頑張りたいと思っています。

## 部活動の姿から…

安来市と合同開催初年度となったブロック大会。対戦相手に安来市のチームがいたり、会場が安来市の競技もあり、それだけでもこれまでとは違った感じがしました。それぞれの会場で、それこそ「我武者羅」に頑張る鹿中生の姿がありました。

ブロック大会が終わり、3年間努力を重ねた3年生も一旦部活動の終わりを迎えた人もいます。部活動の評価は、ブロック大会の結果、つまり県総体出場を得られたかどうかではないと思っています。

部活動の終わりを迎えるところまでにどんな内容の試合を重ねることができたか、また大会に至るまでに、チームとしてどんな練習を重ね、どんなチームになることができたか。私はそこが部活動の評価ポイントだと思っています。様々な視点から自分が頑張ってきた部活動を振り返ってほしいと生徒たちには伝えたところです。



## 地域との関わりの中で…

今年も鹿島中学校は、地域の方をはじめとする大人の方に授業に関わっていただいたり、地域に飛び出して様々なチャレンジをしたりすることを大切にしています。1学期だけでも、すべてを紙面で紹介できないほど地域や地域の方に出会っています。その場面場面で多くの学びと愛情をいただいていることに感謝しています。



夏休み中のボランティアでも地域に出かけていきますし、2学期も地域と関わる場面はたくさんあります。引き続き頑張っていきましょう。

HPではカラーで学校だよりをご覧ください。日々の活動の様子も載せていますので、是非ご覧ください。

鹿島中学校ホームページへはコチラの2次元コードから！



鹿島中だより



# やってみよう!



(文責：校長)

## 「トライ」アンド「エラー」への挑戦! 第2章

### 1学期が終わりました! あなたの「我武者羅」はどこにありましたか?

「我武者羅」「やってみよう」を掲げてスタートした令和8年度。あっという間に1学期が終わりました。生徒会が掲げたスローガン「我武者羅」、そして私がお願いした「やってみよう」、これら二つのことを生徒の皆さんは日々の生活の中でどのくらい意識をして、そして具現化できたでしょうか。

「我武者羅」「やってみよう」の内容も、「我武者羅」「やってみよう」の度合いも人それぞれ。ただ、自分が意識をして取り組んでいることが大切だと思っています。1学期最終となる今号では、鹿中生の「我武者羅」「やってみよう」が感じられた活動の様子を振り返ってみようと思います。

#### 学校生活の姿から...



入学式を終え、新入生を迎えました。そこから生徒会執行部を中心に、生徒の主体的な活動が多く見られました。今年度のスローガン「我武者羅」も今年の3年生のカラーだと思っています。誰かにやらされるものではなく、「こうしたい」「こうありたい」「こうなりたい」を意識しつつ、多くの「やってみよう」を積み重ねてほしいと思っています。

すでに夏休み明けの体育祭に向けた動きも始まっており、今年はどんな体育祭に出会えるか今から楽しみです。2学期は長く、学校行事の多い学期となりますが、引き続き頑張りたいと思っています。

## 部活動の姿から…

安来市と合同開催初年度となったブロック大会。対戦相手に安来市のチームがいたり、会場が安来市の競技もあり、それだけでもこれまでとは違った感じがしました。それぞれの会場で、それこそ「我武者羅」に頑張る鹿中生の姿がありました。

ブロック大会が終わり、3年間努力を重ねた3年生も一旦部活動の終わりを迎えた人もいます。部活動の評価は、ブロック大会の結果、つまり県総体出場を得られたかどうかではないと思っています。

部活動の終わりを迎えるところまでにどんな内容の試合を重ねることができたか、また大会に至るまでに、チームとしてどんな練習を重ね、どんなチームになることができたか。私はそこが部活動の評価ポイントだと思っています。様々な視点から自分が頑張ってきた部活動を振り返ってほしいと生徒たちには伝えたところです。



## 地域との関わりの中で…

今年も鹿島中学校は、地域の方をはじめとする大人の方に授業に関わっていただいたり、地域に飛び出して様々なチャレンジをしたりすることを大切にしています。1学期だけでも、すべてを紙面で紹介できないほど地域や地域の方に出会っています。その場面場面で多くの学びと愛情をいただいていることに感謝しています。



夏休み中のボランティアでも地域に出かけていきますし、2学期も地域と関わる場面はたくさんあります。引き続き頑張っていきましょう。

HPではカラーで学校だよりをご覧ください。日々の活動の様子も載せていますので、是非ご覧ください。

鹿島中学校ホームページへはコチラの2次元コードから！

